

# 兵庫県保険医協会第85回評議員会のご案内

2014年4月  
兵庫県保険医協会  
議長 二根 一重  
理事長 池内 春樹

協会は第84回評議員会後の半年、医療改善や経営対策、会員の身近な要求に応える活動など、様々な活動を行ってきました。2014年度の活動方針を協議するため、概定の会議を開催いたします。万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願いいたします。

■日時 **5月18日(日) 13時～** ■会場 **兵庫県保険医協会会議室**

13時～ 第85回評議員会  
2013年度会務報告と2014年度活動方針案の件、2014年度予算案の件、ほか

15時30分～ **特別講演**

## 「日本のエネルギー政策は いかにあるべきか」

京都大学大学院経済学研究科教授・経済産業省総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員 **植田 和弘 氏**

戦路に立つ日本。3・11の東電福島第一原発事故以来、エネルギーの見方から私たちの生き方そのものまでが問われています。有限の地球において、原発やエネルギー問題はどう捉えられ、真に重視すべきことは何でしょうか。成長の果てには何があり、将来世代にわたる幸せはどうすれば実現するのでしょうか。今こそ考えたい「そもそも論」を鋭く、深く問い掛ける講演です。講師の植田先生は、日本における環境経済学の草分け的存在で、政府の調達価格等算定委員会委員長や総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員などを務めており、第一線で活躍するエネルギー政策の専門家です。貴重な機会ですので、多くの先生方のご参加をお待ちしております。



うえだ かずひろ・京都大学大学院経済学研究科教授、京都大学工学部卒業、大阪大学大学院博士後期課程修了。経済学博士、工学博士。専門は環境経済学。持論可能な日本社会への環境・エネルギー政策を研究。近著に『脱のエネルギー原論』岩波書店(2013)、『国民のためのエネルギー原論』日本経済新聞出版社(共編著、2011)など。大阪府市エネルギー戦略会議議長を務めた『大阪府市エネルギー戦略の提言』聖山閣インターナショナル(2012)参照。現在、調達価格等算定委員会委員長、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員などをつとめている。

**FAX 078-393-1802 までご返信下さい。**

■第85回評議員会(5/18)に

出席します  欠席します

※いずれかに○印を  
医科 / 歯科

地区

氏名

兵庫県保険医協会

650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸ビル5F

TEL078-393-1817 FAX393-1802 総務担当 鈴木

※なお、当日は神戸まつり開催のため、各所で交通規制が予定されており、会場周辺は混雑が予想されます。なるべくお車でのご来場は控えいただき、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

### 吉岡支部長に聞く! 2014年度診療報酬改定の問題点

## 地域の救急医療が壊される

今回の診療報酬改定が地域医療や医療現場に与える影響を深いため、明石支部長の吉岡巖先生に、改定が病院に与える影響を聞いた。

今回の診療報酬改定が地域医療や医療現場に与える影響を深いため、明石支部長の吉岡巖先生に、改定が病院に与える影響を聞いた。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。

— 今回の診療報酬改定が病院に与える影響を教えてください。



特定医療法人 誠仁会理事長  
吉岡 巖 先生

今回の改定では急性期病床を削減するため、急性期病床の要件を満たすことが困難になる。また、急性期や重症度の高い患者を入院させるためには急性期病床と認めないという点も問題である。二つ目は、急性期病床の要件である平均在院日数「18日以下」の計算対象から除かれていた、90日を超過して入院している特定除外患者の入院日数を、平均在院日数に含めることにより、この要件を満たすことが困難になる。三つ目は平均在院日数に入院日数を含めることにより、この要件を満たすことが困難になる。また、90日を超過して入院した病院が地域で担っている救急の受け入れなどが困難になる。四つ目は、患者が自宅などへ退院する割合(在宅復帰率)75%以上を急性期病床の要件としたこと。こうした改定で地域医療はどうなるのでしょうか。現在「7対1」や「10対1」で急性期や重症期を担っている病院の中には、今回の改定で急性期や重症期を担うことが困難になる。国は、地域医療を守るために、無理な病床再編をやらせず、急性期や重症期医療の提供がなくなる病床上げとともに、医師や看護師など医療スタッフを増やすべきです。

明石支部では、企画を募集しています。文化行事から臨床研究会まで、お気軽に事務局までご連絡ください。

## 医院経営研究会

(4月例会)

医事過剰の考え方・その対策

～間違いだらけの医療過剰の考え方～

日時 4月28日(土)

14時30分～17時

会場 兵庫県私学会館 1階101号室

講師 川西 譲 弁護士

参加費 3,000円 (医院経営研究会員は無料)

(5月例会)

職員を大切に作る職場づくり

日時 5月24日(土)

14時30分～17時

会場 兵庫県保険医協会 6階会議室

講師 嶺山 洋子 社会保険労務士

参加費 3,000円 (医院経営研究会員は無料)

参加希望・お問い合わせは  
☎078-393-1817 税経部まで

医科新点数第2次研究会

## 新点数運用Q&A

—レセプトの記載—

地域包括診療科(加算)、在宅「同一建物」の取り扱い  
医療と介護の給付調整、入院料関係の施設基準など

日時 4月24日(木) 15時～17時

会場 県民会館11階大ホール

参加費 3000円(当日発行「新点数運用Q&A—レセプトの記載—」用子代)

※用子代は参加費無料

※用子代のみ注文も受け付けます。(税・送料込み、用  
込は研究会後になります)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817 研究部まで

「新点数運用Q&A  
—レセプトの記載—」



定価 2000円  
(税・送料込み)

※写真は2012年版

支部診療報酬改定研究会 医科/歯科診療所

# 支部改定研究会に270人 マイナス改定に怒りの声



熱心に聞き入る参加者たち(医科会場)

4月1日からの診療報酬改定をひかえ、協会は県下各地で診療報酬改定研究会を開催。明石支部では、3月27日にそれぞれ、医科診療所と歯科の診療報酬改定研究会を開催、合計270人の会員医師・歯科

医師や職員が参加した。入院から在宅への誘導を強引に押し進めながら、同一建物居住者への在宅診療の点数を引き下げると、医療費抑制ありきの改定内容に怒りの声が上がった。

研究会では、「同一建物居住者」の取り扱いに質問が集中し、「集合住宅を訪問する場合、日を変えな

ければ点数が下がってしまう。あまりにも不合理な改定だ」など、怒りの声が上がった。

研究会では、「同一建物居住者」の取り扱いに質問が集中し、「集合住宅を訪問する場合、日を変えな

ければ点数が下がってしまう。あまりにも不合理な改定だ」など、怒りの声が上がった。

研究会では、「同一建物居住者」の取り扱いに質問が集中し、「集合住宅を訪問する場合、日を変えな

ければ点数が下がってしまう。あまりにも不合理な改定だ」など、怒りの声が上がった。

研究会では、「同一建物居住者」の取り扱いに質問が集中し、「集合住宅を訪問する場合、日を変えな

ければ点数が下がってしまう。あまりにも不合理な改定だ」など、怒りの声が上がった。

兵庫 庫医 協会

明石支部  
ニ  
ス

No. 266

2014・4・25

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会明石支部

支部長 吉岡 巖  
神戸市中央区海岸通一丁目二番三二号  
神戸フコク生命海岸通ビル五階

TEL 078-393-1801  
FAX 078-393-1802